

# 令和6年度(2024年度) 千葉大学文学部人文学科行動科学コース・歴史学コース・国際言語文化学コース 学校推薦型選抜学生募集要項

本選抜実施に関して変更等が生じる場合は、千葉大学文学部ホームページなどでお知らせをします。

## 趣 旨

行動科学コース・歴史学コース・国際言語文化学コースでは、大学入学共通テスト・個別学力検査によっては判定できない資質と能力を持ち、高等学校で優秀な成績を修めている者に対して、門戸を開放しています。とりわけ、行動科学コースでは常識にとらわれず柔軟に発想し、明解で論理的に考える能力を、歴史学コースでは「文字・モノ・イメージ」などの史資料を用いて、自己の歴史主題を世界的な視野に立って考える能力を、国際言語文化学コースでは国際的な言語・文学・文化に対する強い関心と動機づけがあることを重視しています。

※「文学部入学者受入れの方針」の全文は次のURLに掲載されております。

<https://www.chiba-u.jp/exam/gakubu/adpolicy.html>

## 1 募集人員

コ ー ス	募 集 人 員
行 動 科 学 コ ー ス	9名
歴 史 学 コ ー ス	5名
国 際 言 語 文 化 学 コ ー ス	10名

## 2 出願資格

行 動 科 学 コ ー ス：①～③のすべての要件を満たす者

歴 史 学 コ ー ス：①～③のすべての要件を満たす者

国 際 言 語 文 化 学 コ ー ス：①～④のすべての要件を満たす者

- ① 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年（2024年）3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。）
- ② 調査書の学習成績概評がA段階にある者
- ③ 出身高等学校長（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。）が責任をもって推薦する者
- ④ 外国語（第1外国語、第2外国語と開設している学校においては、第1外国語）の学習成績の状況が4.5以上の者

## 3 出願受付期間

令和5年11月1日（水）から11月6日（月）17時まで（土日祝日は除く）

## 4 出願手続

### (1) 出願に必要な書類

	出願書類等	摘 要
①	志願票・受験票・写真票	本学部所定の用紙
②	調 査 書	文部科学省で定めた様式により，出身高等学校長が作成し厳封したもの。令和6年3月卒業見込みの者（令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。）は，新様式で作成した調査書を提出してください。
③	推 薦 書	出身高等学校長が作成したもの。本要項に綴じ込んである本学部所定の用紙または文学部ホームページから様式をダウンロードして作成。
④	志 願 理 由 書	本学部所定の用紙
⑤	写 真	2枚（縦4cm×横3cm）出願前3か月以内に撮影した上半身，正面，脱帽のものとし，受験票及び写真票に貼りつけてください。
⑥	検 定 料 (17,000円)	<p>下記により，必ず出願前に，検定料17,000円を払い込んでください。</p> <p>(1) 検定料払込期間： 令和5年10月10日（火）から11月6日（月）まで</p> <p>(2) 払込方法： 「E-支払いサービス」を利用し，コンビニエンスストア，ペイジー，ネットバンキング，クレジットカードのいずれかにより払い込んでください。 ※払込手順等は，別紙「千葉大学検定料払込方法」やE-支払いサービスWebサイトの「利用ガイド」を参照してください。ご不明な点は，同サイトの「よくある質問」を確認の上，E-支払いサービスサポートセンターに問い合わせてください。 ※事務手数料は各自で負担してください。</p> <p>(3) 払込後の手続： 収納証明書を志願票に貼付し提出してください。収納証明書の取得は以下のとおりです。 ・コンビニエンスストア決済の場合→店舗で受け取ってください。 ・ペイジー，ネットバンキング，クレジットカード決済の場合→E-支払いサービスWebサイトの「申込内容照会」から印刷してください。 ■ E-支払いサービス (<a href="https://e-shiharai.net/">https://e-shiharai.net/</a>) インターネット上から，コンビニエンスストア，ペイジー，ネットバンキング，クレジットカードから希望の払込方法を選択の上，検定料の払込等ができるサービスです。 ※当サイトへの事前申込が必要です。 ※利用できる払込方法は大学により異なります。</p> <p>(注) いったん納入した検定料は，原則として返還しません。 ただし，検定料を誤って振り込み，出願しなかった者が所定の返還手続を行った場合は，検定料の全額を返還します。返還手続の詳細については，人社系学務課学部学務室（文学部担当）に確認してください。なお，いずれの場合も令和6年3月29日までに所定の手続きを行ってください。</p> 
⑦	受験票送付用封筒	本学部所定の封筒に出願者の郵便番号，住所，氏名を明記し，704円分の郵便切手（簡易書留速達料金を含む。）を貼付してください。
⑧	合否決定通知用封筒	本学部所定の封筒に出身高等学校の住所を明記し，704円分の郵便切手（簡易書留速達料金を含む。）を貼付してください。
⑨	住 所 シ ール	入学手続き関係書類等の送付に使用しますので，志願者の郵便番号・住所・氏名を記入してください。
⑩	送 り 状	出願に必要な書類を確認し，チェック欄にチェックした後，同封してください。

## (2) 出願書類提出方法

出身学校長は、上記出願書類を取りまとめ、送付内容を明記した送り状（本学所定用紙）を同封し、「学校推薦型選抜願書在中」と朱書のうえ、「簡易書留郵便」で送付してください。（11月6日（月）17時までには必着のこと）

郵送するに当たっては、配達に要する日数に十分注意してください。

## (3) 出願書類提出上の注意

① 出願書類に記載事項の記入もれ、その他不備のある場合は、受理しません。

② 出願書類受付後は、出願事項の変更は認めません。

③ 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。

④ 志願票等に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

(4) 国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜へ出願することができるのは、一つの大学・学部のみです。

## (5) 出願書類の郵送先

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号 千葉大学人社系学務課学部学務室（文学部担当）

## 5 選抜方法

提出された書類（調査書、推薦書及び志願理由書）並びに小論文及び面接により、総合判定のうえ合格者を決定します。（大学入学共通テストは免除します。）

小論文*1 実施日時・場所	令和5年11月18日（土）14：00～15：30 千葉大学文学部
面接*2 実施日時・場所	令和5年11月19日（日）9：00～17：00 千葉大学文学部

\*1 和文または英文により出題されます。

\*2 国際言語文化学コースの面接は、英語による口頭試問が含まれます。

## 6 合格者発表

(1) 合格者の発表は12月15日（金）14時に文学部掲示板に掲示（12月19日（火）17時まで）するとともに同日15時に千葉大学文学部ホームページ（<https://www.lchiba-u.jp/>）に掲載（12月19日（火）17時まで）します。また、同日付けで高等学校長（本人あて通知書を含む）あてに通知します。

(2) 国公立大学の一般入試における合格者決定業務を円滑に行うため、学校推薦型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供されます。

(3) 合格者は、令和6年2・3月に実施する国公立大学の個別学力検査等を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。

ただし、特別の事情があり、推薦を行った高等学校長から本学部に「入学辞退願」を提出し、その許可を受けた場合に限り受験を認めます。

(4) 選考の結果、不合格となった者で、本学の令和6年度個別学力検査等の受験を希望する者は、令和6年度大学入学共通テストを受験していることが必要です。また、個別学力検査等の出願に際しては、新たに検定料を納入しなければなりません。

## 7 身体等に障害のある入学志願者の事前相談

本学に出願を希望する者で、身体等に障害があり、受験上又は修学上、特別な配慮を必要とするものは、出願に先立ち、次により本学部に事前相談の申請を行ってください。

(1) 事前相談の締切日：令和5年8月31日（木）

(2) 提出書類：①事前相談申請書（用紙は人社系学務課学部学務室（文学部担当）に請求してください。）  
②障害の種類及び必要とする具体的な措置等を記載した医師の診断書

(3) 事前相談の方法：事前相談申請書に基づき、本学関係者で検討します。必要がある場合、本人、保護者または出身校関係者に照会することがありますので留意してください。

(4) 事前相談申請書用紙の請求先及び書類提出先：千葉大学人社系学務課学部学務室（文学部担当）  
電話 043-290-3631 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号

## 8 入学手続

入学手続はWeb及び書類送付にて行います。合格者には令和6年2月上旬頃、入学手続きの詳細についてお知らせします。所定の入学手続を行わないと入学を辞退したものと見なしますので、十分注意してください。

### (1) 入学手続期日

令和6年2月15日（木）まで

### (2) 入学手続の際に納入する経費

① 入学料 282,000円

② 学生教育研究災害傷害保険料 4,660円

(学研災付帯賠償責任保険含む)

(注) 1. 入学料の納入については、入学手続時に納入願います。

2. 授業料の納入については、入学年度の前期授業料は5月（2年目以降は4月となります。）に、後期授業料は10月に、それぞれ口座振替により納入願います。口座振替手続等の詳細は、合格通知書に同封の関係書類により（又は入学手続の際に）改めてお知らせします。

なお、前期分・後期分授業料は、それぞれ321,480円（年額642,960円）です。

3. 入学料及び授業料の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

4. 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

5. 入学料及び授業料が免除される制度があります。詳細は、千葉大学ホームページ (<https://www.chiba-u.jp/campus-life/payment/exemption.html>) をご覧ください。

6. 学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険料は、令和6年3月31日（日）までに郵便局又はゆうちょ銀行で払い込んでください。

※当該保険について

正課中、学校行事中、課外活動中、通学中における傷害事故に対して補償するものです。

又、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したりした場合の補償も含まれます。なお、保険料の改定が行われた場合には、改定時から新保険料が適用されます。詳細は、千葉大学ホームページ ([https://www.chiba-u.ac.jp/for\\_school-life/support.html](https://www.chiba-u.ac.jp/for_school-life/support.html)) をご覧ください。

7. 入学手続完了者が3月31日（日）17時までに入学を辞退した場合には、申し出により既に納入済の学生教育研究災害傷害保険料を返還します。



## 9 受験に関する注意

(1) 受験に関する注意事項は、11月17日（金）9時に文学部掲示板に掲示しますので試験当日の集合時間までに必ず確認してください。

(2) 試験当日は、必ず受験票を携帯し、係員の指示に従い所定の場所に置いてください。受験票は、入学手続の際にも必要ですから大切に保管してください。

(3) 宿泊場所等の斡旋はできませんので、各自で手配してください。

(4) 入学者選抜の過程で収集した個人情報が入学者選抜の実施のほか、管理運営業務、修学指導業務、入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。

(5) その他の受験に関する照会は、人社系学務課学部学務室（文学部担当）へ問い合わせてください。

(6) 千葉大学文学部への道順

・ JR 総武線「西千葉」駅下車、北口から徒歩で文学部棟まで約10分です。

・ 京成千葉線「みどり台」駅下車、徒歩で文学部棟まで約10分です。

令和5年（2023年）7月

千葉大学人社系学務課学部学務室（文学部担当）

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号

電話 043-290-3631

# コ ー ス 案 内

## 〔行動科学コース〕

行動科学コースは、人間とその行動の多様な側面について、総合的かつ学際的な教育・研究を行うコースです。人間の意識や心の働き、人間の知的機能や人間の持つ生物としての特性、人間が作り上げた社会や文化など、多様な視点から人間の行動にアプローチします。1年次には、少人数制の「人文科学入門」や各専修が用意する共通基礎科目を履修し、分野を超えた幅広い基礎知識を習得します。2年次からは哲学、認知情報科学、心理学、社会学、文化人類学のいずれかの専修に所属し、専門的な教育を受けることとなります。

哲学専修では、人間の知識や行為の基礎を明らかにします。また、科学論、応用倫理、言語哲学などの分野にも力点をしています。認知情報科学専修では、人間や動物の知覚・認知行動や計算機における知識情報処理について、実験的・数理的に研究します。心理学専修では、人間行動の基礎としての認知過程やパーソナリティの解明、そして人間の社会的行動の理解を目指し、実験法、検査法、調査法、および計量的手法の習得に重点をおきます。社会学専修では、現代における家族、地域・都市、産業・労働、コミュニケーション、社会構造を対象とした実証的研究と理論的考察を行います。文化人類学専修では、人類の文化的多様性を手がかりに、家族、共同体、政治、宗教、エスニシティ、性、近代化過程などに関する理解を深めます。

各専修の主な授業科目は以下の通りです。

哲 学 専 修：現代哲学、倫理学、科学基礎論、科学史、東洋哲学概説など。

認知情報科学専修：認知行動基礎論、言語情報処理論、データ解析基礎論、比較認知論、知的情報処理論など。

心 理 学 専 修：高次認知論、人格心理学、知覚心理学、認知心理学、社会心理学、高次認知論など。

社 会 学 専 修：地域社会学、コミュニケーション社会学、産業社会学、ジェンダーの社会学など。

文化人類学専修：医療人類学、ジェンダーの人類学、生態人類学など。

## 〔歴史学コース〕

歴史学コースでは、これまで、日本史、東洋史、西洋史という枠組みにとらわれずに、世界史的観点に立って歴史学を研究・教育することを特徴としてきました。また、これに加えて、「もの」「かたち」「文字」という三つの文化伝達要素にそくして、歴史と歴史学を考えるための新しい分野も展開します。「もの」に関係する授業科目としては、文化財学、考古学、美術史、宗教文化史などがあり、人類が作り出した物質や道具を通して歴史を考えます。「かたち」に関係する授業科目としては、文化資料論、図像解釈学、史料学などがあり、人類の歴史を文献のみならず、図像、イメージ、音声、画像などの史料を駆使して考えます。「文字」に関する歴史学についても、日本史、アジア史、ヨーロッパ史、文書学といった旧来の歴史学の分野に加えて、国際社会史、歴史社会学、思想史、文化史、ジェンダー史、マイノリティー史、移動交流史、アフリカ史、イスラーム地域史といった分野・領域を設け、人類の歴史を広く国際的な視野から、また人々の生活や社会的関係の面から考える体制をとっています。学生のみなさんは、人文科学入門という小人数ゼミにおいて高等学校までの歴史の勉強とは違う歴史学の世界に導かれ、史学方法論で新たな歴史学の方法を学び、各種概説を受講し、種々の方法的訓練を受けた後、多様な専門科目を自由に履修することができます。歴史学コースに所属する学生のみなさんは、自己の関心に応じて、さまざまな地域的歴史を、多彩な文化伝達要素にそくして研究することができます。また、博物館・美術館の学芸員、文書館のアーキビストなどの養成にも努めています。

## 〔国際言語文化学コース〕

国際言語文化学コースは、国際化と多様化の時代に対応して、文化の国際的関連性や、言語・文学・文化の多様なあり方や構造について、幅広い研究・教育を行います。本コースにおいては、外国語教育が重視されます。そして、学生はその関心に応じて、次の4種の専修、すなわち「言語構造」（言語理論、言語コミュニケーション論、歴史言語学）、「英語圏文化」（英語圏文化論、イギリス文化論、アメリカ文化論）、「ヨーロッパ文化」（フランス文化論、ドイツ文化論、スペイン文化論、ロシア文化論）、「超域文化」（文学理論、表象文化論、古典学、比較文化、比較文学）の中から自由に選択して研究できるようになっています。

「言語構造」専修は、言語理論・言語コミュニケーション論・歴史言語学に関する研究をします。

「英語圏文化」専修は、イギリス・アメリカを中心とする英語圏を巡る文化に焦点をあてながら、広い視野に立って研究します。

「ヨーロッパ文化」専修は、フランス・ドイツ・スペイン・ロシア語圏を巡る文化に焦点をあてながら、広い視野に立って研究します。

「超域文化」専修は、諸種の文化的営為を超国家的な視点あるいは国際的な比較の観点から考察します。学問領域を横断する学際的な研究も行います。

本コースの学問領域と開講される授業科目は、大きなバラエティーがあり、多様な学習が可能となるよう工夫されていますが、本コースでは、学生が自主的な選択によって国際社会での活躍のために必要な知識と語学力を身につけることを重視しています。